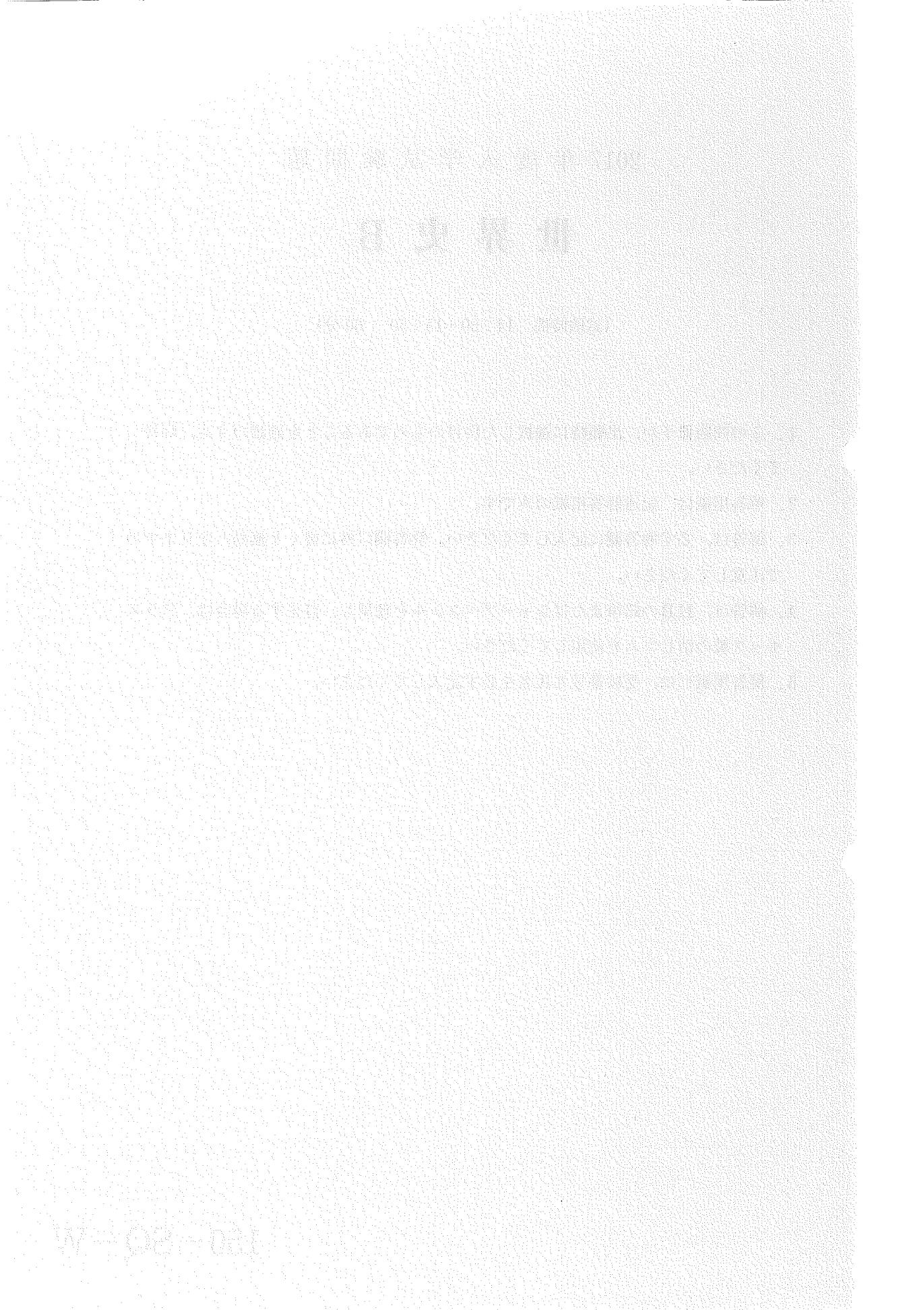


2017 年度 入学試験問題

世界史 B

(試験時間 14:50~15:50 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。



I 次の文章（1～6）を読み、下線部(1)～(9)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。（20点）

1. ギリシア本土のミケーネやティリンス、ピュロスなどから、王宮跡や文書が発掘された。そして、それらの文書の解読により、紀元前16～12世紀頃の政治や社会の様子がわかるようになった。⁽¹⁾これらの地域では、宮殿の役人たちが粘土板に王宮への貢納物などを記していたのである。しかし、その際に用いられた文字は、地域の衰退とともに忘れられていった。
2. ギリシア人は、紀元前8世紀頃から、フェニキア文字に工夫を加えてギリシア語を書き表すようになった。このことが、『イリアス』や『オデュッセイア』あるいは『神統記』などの文学作品の成立を促した。⁽²⁾
3. アテネでは、紀元前6世紀末頃、政治体制の改革が行われ、その際に、陶片追放の制度もつくられた。⁽³⁾この制度は、市民に読み書き能力があることを前提としたものであった。なお、男性だけでなく一部の女性もある程度の教育を受けていた。⁽⁴⁾
4. アレクサンドロス大王の東方遠征の後、ギリシア人がエジプトやアジア各地に移住した。それにともなって、ギリシア語が広く普及し、国際語（共通語）となった。ローマ帝国の支配下、キリスト教の『新約聖書』もそのギリシア語で記された。⁽⁵⁾
5. 6世紀、ササン朝のホスロー1世が、ギリシア語文献の研究・翻訳を奨励した。預言者ムハンマド亡き後、初代カリフの下で始まったアラブ・ムスリム軍の大規模な征服活動により、ササン朝は滅亡にいたったが、多くの知的活動の成果は、661年に開かれたウマイヤ朝に継承された。⁽⁶⁾
6. 750年に開かれたアッバース朝の下でも、ギリシア語やその他様々な言語がアラビア語に翻訳され、自然科学の研究も進んで、首都バグダードは学問・教育の中心として栄えた。また、預言者ムハンマドの言行、すなわちスンナに関する伝承を収集することも盛んに行われた。さらに、11世紀後半には、バグダードで、カシュガリーが辞典を完成させた。⁽⁷⁾⁽⁸⁾⁽⁹⁾

【設問】

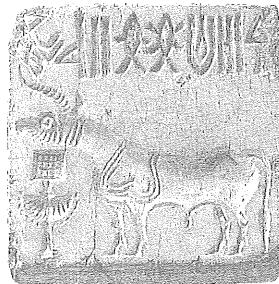
- (1) それらの文書で用いられた文字は何と呼ばれるか。
- (2) この作者の名前を答えなさい。

(3) a. この制度がその出現を防止しようとした独裁的な支配者は何と呼ばれるか。

漢字二字で答えなさい。

b. 陶片追放を実施する際にオストラコンが使用された。そのようなオストラ

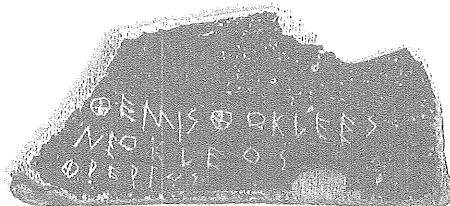
コンの一例は次のアーエのうちどれか。一つ選び記号で答えなさい。



ア



イ



ウ



エ

(4) 紀元前7世紀末頃から6世紀初頭に著作活動を行った古代ギリシアの女性叙情詩人の名前を答えなさい。

(5) イエスの死後間もなく、ローマ帝国各地の異邦人に向けてキリスト教の教えを広める活動を行い、ペテロと並ぶ使徒あるいは伝道者とされる人物の名前を答えなさい。

(6) このギリシア語は何と呼ばれるか。

(7) 支配下に入ったユダヤ教徒やキリスト教徒などは、同じ一神教の神を信仰する民として何の民と呼ばれたか。漢字二字で答えなさい。

(8) これはアラビア語で何と呼ばれるか。

(9) この辞典はある言語の語彙をアラビア語で説明したものである。その言語は何か。

II 次の文章を読み、下線部(1)～(10)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(30点)

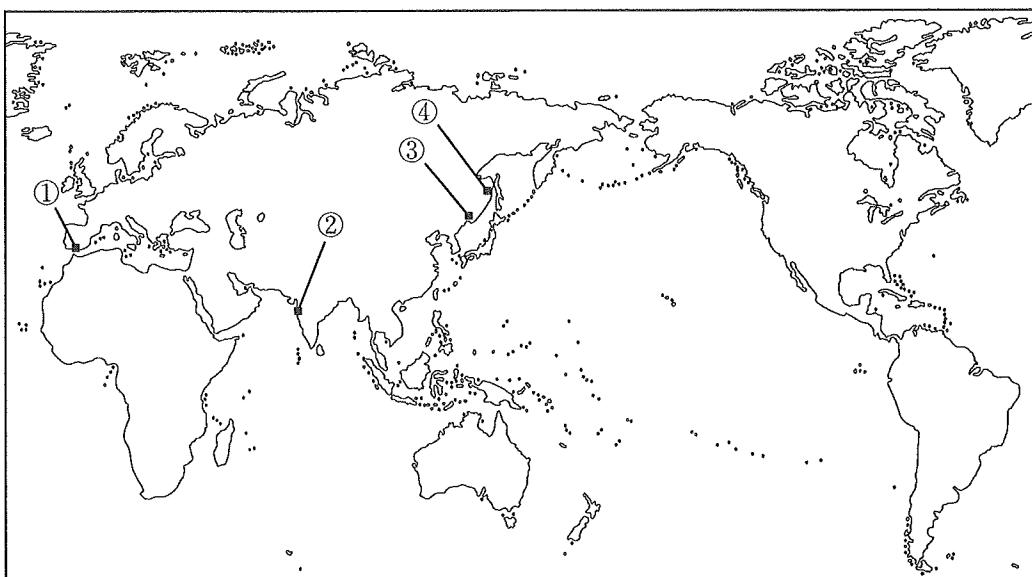
19世紀後半から20世紀初頭には、蒸気船、鉄道、電信の発達によって資本主義経済の地理的範囲が世界的に拡大した。とりわけ帝国主義の時代、世界は欧米諸国の植民地政策によって分割されたが、同時に欧米諸国間だけでなく植民地間あるいは植民地と宗主国をつなぐネットワークが張りめぐらされたことによって世界の一体化が促進された。蒸気船は、19世紀前半に実用化され、その後、大西洋横断に加えて、太平洋にも多様な航路が開拓された。⁽¹⁾ 1869年には、スエズ運河開通によって、地中海とインド洋、さらに太平洋への航行距離が一挙に短縮された。⁽²⁾ 1914年には、大西洋と太平洋をつなぐパナマ運河が開通した。⁽³⁾ 航路の開拓は、寄港地の奪い合いを引き起こし、⁽⁴⁾ 帝国主義は陸地の分割だけでなく海の争いともなった。おくれて帝国主義の競争に参加したアメリカ合衆国も、太平洋進出には19世紀半ばから関心を持ち、19世紀末には太平洋を横断する拠点を確保した。

19世紀には、内陸の交通網も急速に発達した。1869年には、アメリカ合衆国の大陸横断鉄道が完成し、アメリカ合衆国の太平洋進出の足がかりとなった。1885年にはカナダの大陸横断鉄道が建設され、鉄道と船を使ってイギリスから太平洋へ出られるようになった。⁽⁶⁾ インドなど植民地にも鉄道が敷設され、シベリア鉄道は20世紀初頭によく完成した。⁽⁷⁾ 航路と鉄道をつなぐことによって、世界一周の時間も短縮されたのである。また、鉄道の発達は内陸の電信網の発達を促進し、蒸気船の発達は海底ケーブルの敷設を可能にした。1860年代には大西洋横断ケーブルが実用化された。20世紀初頭、イギリスは、オーストラリアからカナダまで、自国の支配地域をつないで太平洋横断ケーブルを完成させた。同時期、アメリカ合衆国は、19世紀末に確保した太平洋横断の拠点を基地として太平洋横断ケーブルを実用化した。このようなネットワークをもとに、19世紀後半以降、人、モノ、カネ、情報の動きが活発化した。⁽¹⁰⁾ 欧米諸国主導によるグローバル化の時代を迎えたのである。

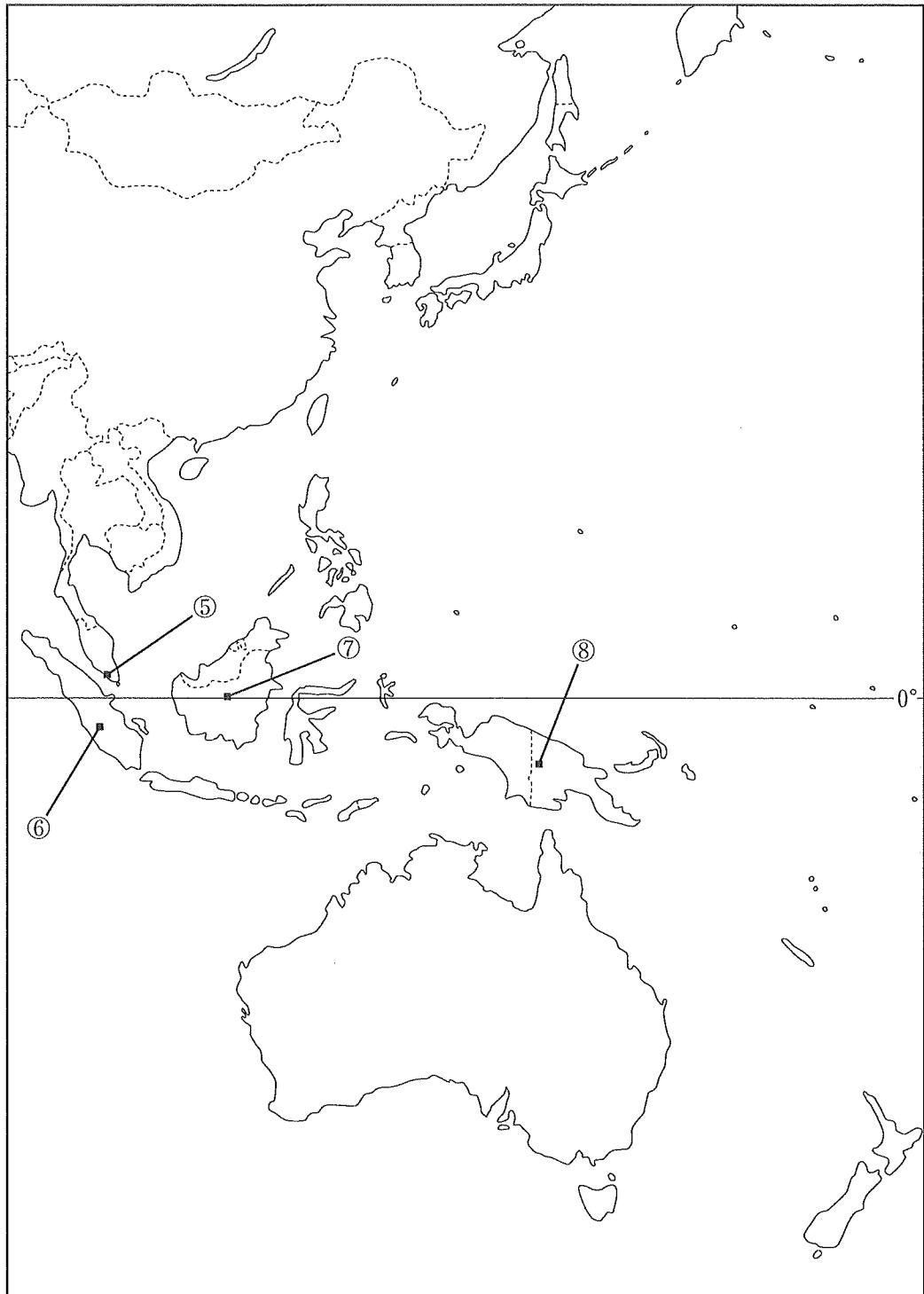
【設問】

- (1) 19世紀の初めに蒸気船を実用化し、ハドソン川を航行させた人物の名前を答えなさい。
- (2) a. スエズ運河開通後、地中海を通ってインドへ向かうイギリスの航路において、地図(ア)の①は地中海の拠点として一層重要になった。地図(ア)の①は、イギリスがユトレヒト条約でスペインから獲得した地域である。その地域の名前を答えなさい。
- b. スエズ運河を支配することによって、イギリスは、中国まで到達する時間を大きく短縮することができた。その結果、中国をめざすための中継地の一つとして海峡植民地がさらに重要度を増した。ペナン、シンガポールとともに1826年に海峡植民地となった地図(イ)の⑤の港市の名前を答えなさい。

地図(ア)



地図(4)

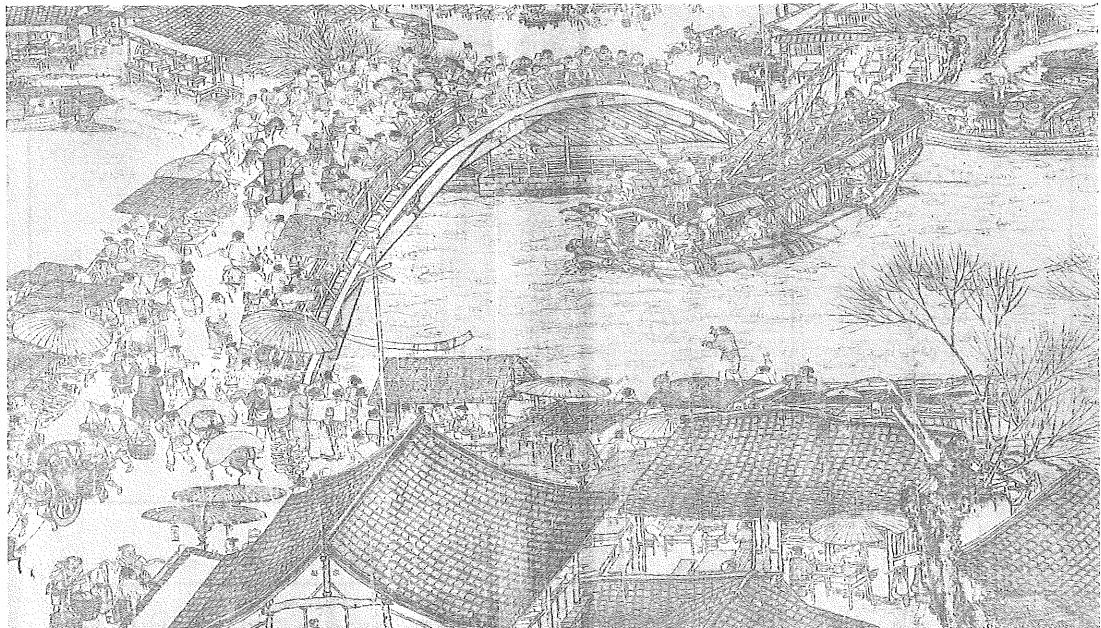


- (3) a. パナマ運河はすでに 1880 年代から建設が試みられていた。フランスの元外交官でスエズ運河建設に成功し、パナマ運河建設に挑戦した人物の名前を答えなさい。
- b. パナマ運河の支配権を得たアメリカ合衆国にとって、中米やカリブ海は経済的にも軍事的にもさらに重要になり、アメリカ合衆国は各地に軍事介入を繰り返した。サパタと並ぶ農民指導者で、メキシコ革命騒乱期の 1916 年にアメリカ軍介入のきっかけをつくったメキシコ北部出身の人物の名前を答えなさい。
- (4) イギリスがインド洋経由の主要な港を支配していたため、ドイツは南アメリカから太平洋の諸島を寄港地として中国をめざさなければならなかった。1880 年代、ドイツはある島の東半分をイギリスと分けあった。その島は地図上のどれか。地図(イ)の⑥～⑧から適切な場所を選び、その番号と島の名前を答えなさい。
- (5) a. アメリカ合衆国が 1867 年にロシアからアラスカを買収した理由の一つも、北太平洋の航路開拓であった。このときロシア側では、東シベリア総督としてaigner 条約を締結するなどロシアの国土拡大に貢献した人物が、アメリカ大陸からの撤退を進言した。その人物の名前を答えなさい。
- b. ハワイは、砂糖プランテーションだけでなく、太平洋横断のための寄港地としても海底ケーブルの基地としてもアメリカ合衆国にとって重要であった。1898 年にアメリカ合衆国がハワイを併合した時のアメリカ合衆国の大統領の名前を答えなさい。
- (6) 1867 年にイギリス初の自治領として成立したカナダ連邦は、大陸横断鉄道を建設して国土の統一を完成した。自治領となったカナダは政治的および経済的自立を模索していたが、1931 年、イギリス本国と自治領の対等な関係を認める法律が制定された。この法律の名前を答えなさい。
- (7) インドで初めての鉄道は、地図(ア)の②の都市とその北のターネーを結ぶ鉄道である。東インド会社の拠点の一つでもあり、1870 年に完成したロンドンとインドの間の海底ケーブルの拠点となった地図(ア)の②の都市の名前を答えなさい。

- (8) a. シベリア鉄道の東の起点となる都市はどこか。地図(ア)の③～④から適切な場所を選び、その番号と都市の名前を答えなさい。
- b. 1903年、ロシアは中国東北地方に鉄道を建設し、シベリア鉄道とつないだ。その鉄道の名前を漢字で答えなさい。
- (9) 海底ケーブルが完成する直前の1901年、自治領としてオーストラリア連邦が成立した。この当時、自治領の帝国特恵を主張し、帝国主義政策を推進していたイギリスの植民地相の姓名を答えなさい。
- (10) a. 人の移動は受け入れた地域や国に摩擦や社会問題を引き起こした。オーストラリアでは、非ヨーロッパ系の移民を実質的に受け入れない法律が20世紀初頭に施行された。この政策を何主義というか、漢字で答えなさい。
- b. 南アフリカには多くのインド人年季奉公労働者が流入した。南アフリカで彼らの権利擁護を行った弁護士で、その後インド独立運動を指導した人物の名前を答えなさい。

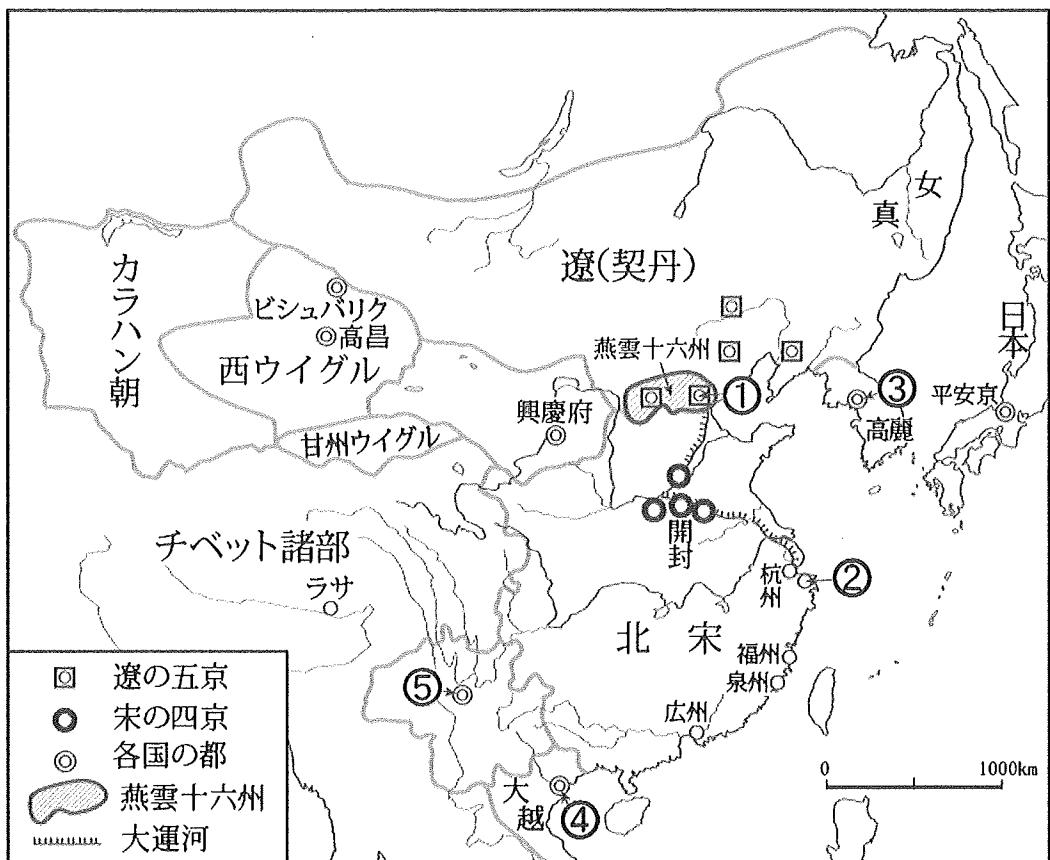
III 下の絵画は、北宋の都・開封の繁栄を描いた絵巻物の一部である。次頁の地図は、絵が描かれた時期の東アジアの国際情勢を図化している。空欄（A）～（E）に適當な語句を入れ、下線部(1)～(5)について下記の【設問】に答えなさい。また、地図上の数字①～⑤に立地する都市について説明した下記の【設問】(6)～(10)に答えなさい。答えはすべて漢字を用い、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。

(30点)



【上の絵画の解説】

縦24.8cm、横528cmの画面上に、700人をこえる人物が登場して春を迎える節日の行事を描写する。上掲の部分では、大運河を往来する船が航行できるようにアーチ状につくられた橋の上や河岸に、さまざまな店が立地し人々が活気に富む生活をおくっている様が描かれている。



東アジアの国際関係の変遷をふりかえると、唐・ウイグル（回紇）・吐蕃の三国関係を中軸とする9世紀初頭の国際関係から、11世紀には、北宋・遼（契丹）・西ウイグル、それらに囲まれた（A）等の国々で構成される多極的な国際関係へと変遷した。この変遷にともない、各国家の領域をこえる東アジアの広域経済圏が形成され、同時に、各国家ではそれぞれ独自の文化伝統がつくられていった。

10～11世紀になると、北方草原のオアシスと中国沿海の港湾都市とを南北に連結する交通網が拡大し、東アジアの遊牧地域の主要勢力の拠点は東北部に比重を始め、⁽³⁾太祖の（B）を初代皇帝とする遼が、東北アジア最強の国家となった。一方、唐の統治した農業地域を継承する北宋は、1004年には（C）の盟を締結して遼と和議を結び、⁽⁴⁾都を核とする水陸の交通網の整備を進めて全国的な商業圏をつくりあげ、経済的な豊かさを享受する王朝となった。北宋の交通の要地には、市や草市、（D）などと称される新たな商業中心地が多数生まれ、特に東アジア水路網の交通

結節点に位置する開封の繁栄ぶりは、^{ちょうたくなん}張 抨端が描いたという先掲の絵巻物（「E」）の中に具体的に表現されている。この絵画は、⁽⁵⁾北宋末に金に連行された徽宗の時代の開封を描いているとされ、12世紀初頭の東アジアの商業的繁栄を象徴するものといえよう。

【設問】

- (1) 唐・ウイグル・吐蕃三国と交流をもち、7世紀後半に朝鮮半島を統一した国家を何というか。
- (2) 10~12世紀は、経済の進展にもとづき、東アジア諸地域が文化的に自立化して民族意識が萌芽する時期である。宋朝で主張された周辺諸民族に対する漢族の優位、君臣・父子の区別の敵守を説く論を何というか。
- (3) 8世紀半ばに中国の華北北部で勃発した大反乱は、東アジアの主要遊牧勢力の比重が西北部から東北部に移る契機をつくった。安禄山の部下で共に反乱を起こし主導した人は誰か。
- (4) 11世紀の東アジアは、水陸の交通網を通してイスラーム圏とも密接な交流があった。中国で発明されてこの頃に広く用いられるようになり、イスラーム圏やヨーロッパで改良の進んだ船舶の方位を計る機器を何というか。
- (5) 徽宗の時代を舞台に義賊108人の活躍を描いた、元代に小説の原型が生まれ明代に完成した長編の白話小説を何というか。
- (6) 地図の①は、遼が後晋から獲得した燕雲十六州の一つの幽州であり、遼の五京の一つにもなった。幽州の現代の都市名を何というか。
- (7) 地図の②は、8世紀以後に東アジア海域交通網の拠点都市の一つとなった。この都市で8世紀半ばに日本への帰国の思いを歌い、後に安南都護（鎮南都護）に就任した唐朝の日本人官僚・朝衡（晁衡）の日本での姓名を何というか。
- (8) 地図の③は、高麗の都・開京（開城）であり、整備された中央官庁がおかれた。文官と武官に区分された高麗から李朝にかけての官僚層を何というか。
- (9) 地図の④は、大越（ダイベト）国の都・昇竜（現ハノイ）である。11~13世紀初頭の大越国を、君主の姓を冠した王朝名で呼ぶとき、何というか。
- (10) 地図の⑤は、現在の雲南省の地方都市である。10世紀から13世紀にかけて、この都市を都とした国家を何というか。

IV 次の文章を読み、下線部(1)～(10)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(20点)

広大なイスラーム世界は、アッバース朝の衰退後、諸王朝が分立する時代となった。16世紀になると強大な王朝が鼎立し、前近代最後の輝きを放った。

そのうちの一つであるサファヴィー朝の歴史は、16世紀初頭、サファヴィー教団というイスラーム神秘主義教団の教主をつとめていたサファヴィ一家出身の人物が、⁽¹⁾信奉者となったトルコ系遊牧民の騎兵部隊を戦力として建国したことに始まる。当初この王朝は、彼らの軍事力を背景に政権を維持していた。この王朝の君主はシーア派⁽²⁾を国教と宣言した。国教宣言をしたとはいえ、領民の多くは依然としてスンナ派に属していた。王朝が免税などのシーア派奨励策をとったので、17世紀になると、多くの人々がシーア派の信仰を受け入れるようになった。

サファヴィー朝は、建国以来、オスマン朝やシャイバーニー朝との間で領土をめぐる争いを繰り返していた。また内政上は軍事力を構成していたトルコ系遊牧部族が勢力争いに明け暮れていた。

1580年代にサファヴィー朝の実権を握った第5代君主は、この難局を乗り切り、⁽³⁾彼の統治の時代に王朝は最盛期を迎えることになった。彼は内政安定の政策、国内の治安の回復、軍制改革や軍隊の再編、鉄砲や火器の導入などの一連の改革を断行した。⁽⁴⁾またこの君主は、16世紀末に都をイスファハーンに遷した。⁽⁵⁾彼は、経済活動を重視したため、数多くの商人や職人が新たにイスファハーンに住み着いて、経済が発展し、学術・文化も栄えた。その結果、人口が50万人に達し、「イスファハーンは世界の半分」と言われるほどに繁栄を極めた。イスファハーンに建設された建築群は、⁽⁶⁾イラン=イスラーム建築の傑作であると言われている。彼はまた、16世紀初めに占領されていたペルシア湾入り口付近の島を⁽⁷⁾1622年ポルトガル人から奪回し、交易の拠点とした。

18世紀に入ると、サファヴィー朝は衰退し始め、1722年アフガン人の攻撃の前にイスファハーンが陥落し、事実上滅亡した。以後数十年の混乱の後、18世紀末にテヘランを都としてトルコ系のカージャール朝が成立した。19世紀になると、外国勢力の影響力がこの王朝に及んだ。カフカスの領有をめざすロシアとの間で領土をめぐ

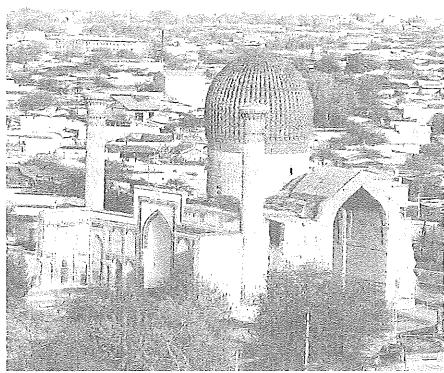
る争いに敗れたこの王朝は、1828 年の条約⁽⁸⁾で、アルメニアなどの領土を割譲した。

19 世紀半ばには、シア派から生まれたセイエド=アリー=モハンマドを教祖とする新宗教⁽⁹⁾が有力となり、農民や商人の間に浸透していった。政府に不満をもった彼らは、各地で武装蜂起したが鎮圧された。

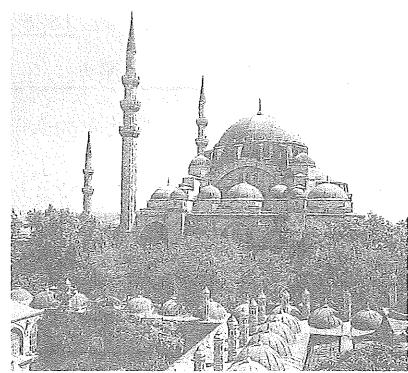
カージャール朝では、ロシアやイギリスの介入による政治的混迷が深まるに、軍司令官であったレザー=ハーンがクーデターをおこして実権を握り、1925 年にカージャール朝を廃して、レザー=シャーとして王朝を開いた⁽¹⁰⁾。

【設問】

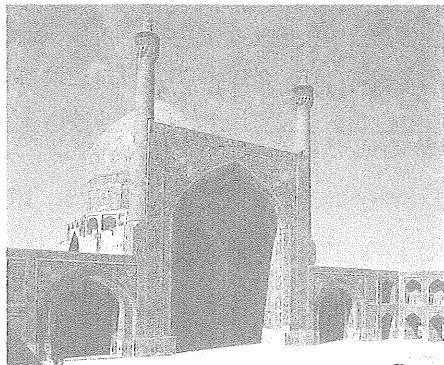
- (1) サファヴィー朝の初代君主となったこの人物は誰か。
- (2) このとき国教と宣言されたシア派の一派は何と呼ばれるか。
- (3) このサファヴィー朝第 5 代君主は誰か。
- (4) サファヴィー朝が歩兵鉄砲部隊を導入することになったきっかけは、1514 年、サファヴィー朝とオスマン朝との間で行われた歴史的大会戦で、サファヴィー朝の主力騎馬軍団が、鉄砲を装備したオスマン朝のイェニチェリ歩兵軍団に大敗したことによる。この戦いは何と呼ばれるか。
- (5) この王朝の創建時の首都はどこか。
- (6) 17 世紀にこの地に造営されたモスクは次のうちどれか。記号で答えなさい。



(ア)



(イ)



(ウ)



(エ)

- (7) この島は何と呼ばれるか。
- (8) このとき結ばれた条約は何と呼ばれるか。
- (9) この新宗教は何と呼ばれるか。
- (10) この王朝は何と呼ばれるか。







